

Hidizs AP80

Portable Hi-Res Music Player

ユーザーマニュアル



Portable Music Player for Sports

HIDIZS / AP80



Relish Music, Beauty In The Details!
Note: All pictures shown are for illustration purpose only.



H I D I Z S

目次

製品概要	3
ジェスチャーコントロール	4
プレイヤーメニュー	5-7
アウトプットインターフェイス	8
Bluetooth	8
FMラジオ/歩数計/電子ブック	9
データ転送/USB DAC	10
システム設定	10-12
ファームウェアアップデート	13
バッテリーと充電	13
注意事項	14-15
製品仕様	16-18

製品概要



付属品

Type-C ケーブル
シリコンケース
Type-C to Micro USB ケーブル
ユーザーマニュアル
スクリーンプロテクター

ジェスチャーコントロール

- ロック解除：画面の下から上にスワイプ
- 戻る：画面左端から右にスワイプ

注：戻るジェスチャーコントロールを除いて、「ステップカウンター」、「FMラジオ」、「システム設定」、「バージョン情報」などのプログラムの左上隅にある戻るマークをクリックすると、前のメニューに戻ることができます。

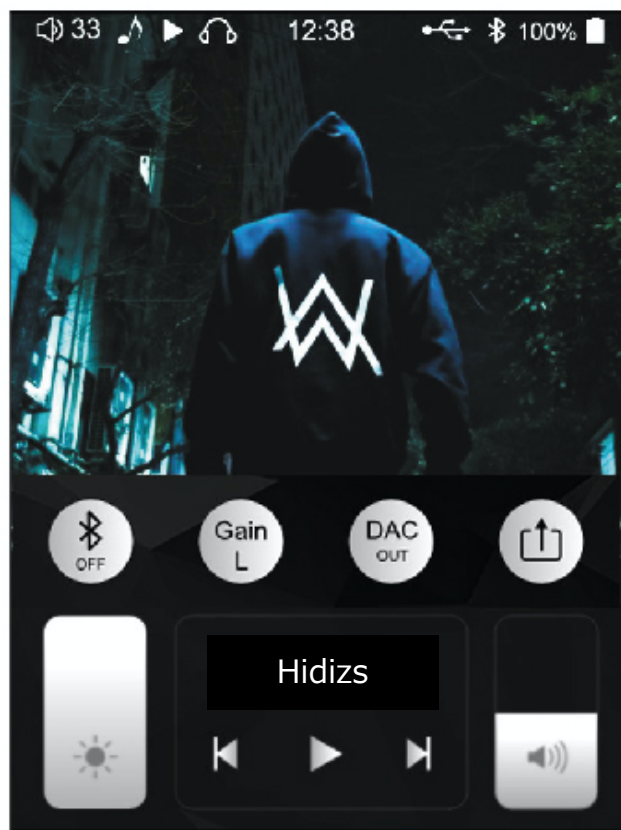
- 画面の下から上にスワイプすると、ショートカット機能が表示されます。

4つの機能アイコンは、オンの場合は金色、オフの場合は銀色で表示されます。
画面の明るさ、音量、再生/一時停止、曲の切り替えなどを調整できます。

戻るボタン



画面左端から右にスワイプで戻る



画面の下から上にスワイプ

HiBy AP80

■プレーヤーメニュー

音楽をスキャン

タップすると、Micro SDカード内の音源データをスキャンします。
認識出来るのは、2万曲までです。

MSEB

右上のスライダーでMSEBをオンにします。
その左側のリセットボタンで、MSEBの設定をリセット出来ます。
設定ボタンを押すと、
プリセットの選択
スライダー範囲の設定を選択出来ます。

保存ボタンで、MSEBの設定を保存出来ます。
読み込みボタンで、保存したMSEBの設定を呼び出せます。

MSEBは、簡単で使いやすく、誰もがチューニングのエキスパートになることができます。MSEBは、パラメトリックイコライザー（PEQ）に基づく複数のアルゴリズムと、好みに合わせて調整する音場調整を組み合わせたものです。

イコライザー

10バンドイコライザーを設定出来ます。
右上のスライダーでイコライザーをオンにします。
その左側のリセットボタンで、イコライザーの設定をリセット出来ます。
設定ボタンを押すと、
プリセットの選択が出来ます。
Customを選択すると、フラットなイコライザーから調整出来ます。
違うプリセットを選択しても、変更した設定情報は保存されています。
プリセットのデフォルトに戻りたい場合は、リセットボタンを押してリセットします。

イコライザー、MSEBの使用にはスペックの制限があります。
これは、有線、Bluetooth共通です。
イコライザーはサンプリングレートが48kHz以下のデータで有効になります。
MSEBは96kHz以下のデータで有効になります。
DSD出力は、EQもMSEBも利用できません。

■再生設定

プレイモード

リストを再生：表示しているリストを1回のみ再生します。

1曲リピート：再生している曲を繰り返し再生します。

シャッフル：リストをシャッフル再生します。

リストをリピート：表示しているリストを繰り返し再生します。

DSD出力モード

PCM出力、Dop出力、DSDネイティブ出力の切り替えを行います。

ここから再生を再開する

(なし)：設定無し

楽曲：スリープなどから再開した時、最後に再生した楽曲から再生します。

位置：スリープなどから再開した時、最後に再生した曲の再生位置から再生を再開します。

ギャップレス再生

曲間のギャップレス再生のオンオフの設定をします。

Soundfield

エフェクトの効果を設定出来ます。

効果をかけたくない場合は、OFFにします。

オンにすると、ライブ会場にいるような、リバーブ効果を加える事が出来ます。

最大音量

最大音量の設定をします。

これにより、誤操作による過大出力を防ぐ事が出来ます。

パワーオン時ボリューム

電源を入れた時のボリュームを設定出来ます。

(パワーオフ前のように)にチェックを入れると、電源をオフにした時と同じボリューム設定で起動します。

スライダーで設定すると、自由な数値に設定出来ます。

クロスフェード

再生している時の、曲間のクロスフェードのオンオフを設定します。

ゲイン

ヘッドホン出力のゲイン設定をします。

Low / Hiを切り替えられます。

リプレイゲイン

Micro SDカードに入っている音源データに、リプレイゲイン情報が埋め込まれている場合に、この設定を切り替える事で、再生時の音量を調整出来ます。

(なし)：リプレイゲイン情報を読み込みません。

トラックごと：リプレイゲイン情報を読み込んで、トラックごとに音量を調節します。

アルバムごと：リプレイゲイン情報を読み込んで、アルバムごとに音量を調節します。

バランス

L / Rの音量バランスを調節します。

3.5mm / 2.5mmのどちらかにイヤホンを接続している場合に設定出来ます。

アンチエイリアスフィルタ

8種類のデジタルフィルタから選択出来ます。

3.5mm / 2.5mmのどちらかにイヤホンを接続している場合に設定出来ます。

フォルダを通過して再生持続する

オンにすると、再生時、フォルダ再生をしている場合に、フォルダの最後の曲を再生し終わると、次のフォルダの曲を再生します。オフの場合は、フォルダ内の曲のみ再生します。

アルバム通過して再生持続する

オンにすると、再生時、アルバム再生している場合に、アルバムの最後の曲を再生し終わると、次のアルバムの曲を再生します。オフの場合は、アルバム内の曲のみ再生します。

プレイリスト内の曲を長押しすると、ショートカット機能が表示されます。

曲の削除や、プレイリストに曲を追加出来ます。

■ HiBy Link

1.AP80 :

「Bluetoothメニュー」でBluetoothをオン、HiByLinkをオン

2.携帯電話などの外部機器 :

BluetoothをオンにしてからHiBy Music APPを起動、HiBy Linkをオン、「利用可能なデバイス」にAP80が表示されるので、タップ。
接続されると、「接続したデバイス」に“Hidizs AP80”と表示されます。
♪マークをタップすると、AP80内の音源データをブラウズ出来ます。

HiByLinkリモートコントロール機能は、携帯電話のBluetoothを介してAP80に接続して制御し、トラックを変更したり、曲を選択したり、曲を管理したりできます。

HiBy Musicアプリは、GooglePlayおよびAppStoreからダウンロードできます。

■ アウトプットインターフェイス

3.5mmヘッドフォンポート+ライン出力ポート

イヤホンプラグをこのポートに挿入して音楽を再生します。

3.5mmプラグのシングルエンドイヤホン、3.5mm4極プラグのイヤホンで、マイクやリモートボタンが付いているものが使用出来ます。

アナログライン出力には、通常の3.5mmケーブルを使用出来ます。

注：3.5mm Balanceケーブルを3.5mmヘッドホンアウトに接続しないでください。

2.5mmバランス型ヘッドホンポート：3.5mmシングルエンドのイヤホンを、変換アダプターを使用してこのポートに接続しないでください。

■ Bluetooth

1.双方向Bluetooth4.0、SBC,AAC,apt-XおよびLDACロスレス伝送プロトコルをサポートします。「Bluetooth」-「デバイス検索」-「接続可能デバイス」-接続したいデバイスをタップします。

2.AP80は双方向Bluetoothをサポートし、接続機器に送信してBluetoothデコードアンプとして受信できます。

3.Bluetooth入力を使用した、デジタルソースとしてのAP80 :
Bluetoothオーディオ→AP80Pro→USBオーディオ

AP80を接続した場合:

のスマートフォンをBluetoothオーディオ経由で接続、
USB経由の高品質デジタルオーディオBluetoothターンテーブルソース、
同軸デジタル出力、USBオーディオ出力をサポート、またはドックとして、
LDAC 96kHzをサポートし、最大192kHzでUATをサポートします。

4. BluetoothイヤホンまたはBluetoothスピーカーを接続すると、画面上部にSBC伝送プロトコル
を使用していることを示す「S」が表示されます。Aはapt-X、LはLDACです。

「高品質」を使用する場合、伝送プロトコルを切り替えた後、AP80を再起動して有効にする
必要があります。

BluetoothヘッドホンとBluetoothスピーカーがapt-XまたはLDACをサポートしているか
どうかに注意してください。

サポートされていない場合は、「SBC」を選択する必要があります。

Bluetoothサポート

受信: UAT, LDAC, AAC, SBC

送信: UAT, LDAC, aptX, AAC, SBC

FMラジオ

1. 3.5mmイヤホンをアンテナとして挿入します。

2. 右上隅の設定アイコンをクリックして設定インターフェースに入り、「自動検索」を選択して
無線チャンネルを自動的に検索します。

「ラジオ局の探す感度」は、High/Lowを設定できます。Highにすると、検索の感度が
上がりますが、ラジオでは無い様々な電波を拾ってしまいます。

3. FM再生インターフェースで、「+」をクリックすると、現在のチャンネルをリストに追加
できます。

4. << >> “は、現在の位置からさらに多くのチャンネルを自動的に検索します。

5 “<>”は、周波数を0.1MHzごとに手動で変えることができます。

対応周波数は、76MHz~108MHzです。

歩数計

1. 歩数計センサーは、バックグラウンドで動作します。

リアルタイムで表示する場合は、メニューの歩数計をタップします。

2. システム設定→記録ステップをオンして、歩数計画面の左上のアイコンをクリックすると、
過去の歩数計の履歴を表示します。

電子ブック

Micro SDカードの中にある、“book”フォルダの中の電子書籍データを読み込む事が出来ます。
読み込めるデータは、txt(テキスト)データのみサポートしてます。

Micro SDカードのルートディレクトリの“book”フォルダにtxtデータを入れてください。

データ転送

MicroSDカードを本体に挿入し、AP80の「システム設定」→「USBモード」→「ストレージ」に設定し、USBケーブルでAP80をコンピューターに接続します。
コンピューター上に、外部ストレージとして認識されます。

USB DAC

WindowsパソコンとUSB DAC接続する為には、パソコンにドライバーをインストールする必要があります。

Macは必要ありません。

ドライバーのzipファイルとガイダンスをHIDIZS JAPANのサイトからダウンロードしてください。

HIDIZS JAPAN サポート USB DAC Driver for Windows

<https://www.hidizs.co/support>

パソコンとAP80をUSBケーブルで接続し、「USBモード」で「オーディオ」を選択した場合、外部サウンドカードとしてAP80が機能します。

次に、パソコン側でデフォルトのオーディオ出力デバイスとしてAP80を設定します。

これで、設定は完了です。

システム設定

言語設定

システムで使用する言語を設定します。

音楽スキャンモード

マニュアルとオートを選択出来ます。

マニュアル:プレイヤーメニューの音楽をスキャンで手動でMicro SD card内の音源データをスキャンします。

オート:Micro SD cardを本体に挿入すると、自動で音源データをスキャンします。

明るさ

画面の明るさを調整します。

バックライト点灯時間

画面操作が行われなくなってから画面が消灯するまでの時間を設定します。

カラーテーマ

システム全体の色を選択出来ます。

フォントサイズ

システムの文字サイズを変更出来ます。小/中/大

USBモード

本体にUSB-Cケーブルを接続した時の本体の動作を設定します。

ストレージ:本体をパソコン等に接続すると、外部ストレージとして認識します。

オーディオ:本体を外部プレイヤー等に接続すると、USB DAC inモードになります。

ドック:ドック対応機器に接続した場合、ドックモードになります。

USB digital out は、どのモードでも出力します。

オーディオが選択されていて、外部プレイヤーを接続した場合、USB DAC inモードが優先されます。

画面オフ時のボタン操作

機能がオフの場合、画面が消灯している間、戻る、再生/一時停止、進むの3個のボタンが操作出来なくなり、ポケットの中などに本体を入れた場合、誤操作を防げます。

電源ボタンクリックと、ボリューム機能は使用出来ます。

機能がオンの場合、画面が消灯している時でも、全てのボタン操作が出来ます。

時刻設定

日付設定、12時間/24時間表示の切り替え、時間設定を行います。

「待機で電源をオフ」=アイドルタイマー

アイドルタイマーは、プレイヤーが操作（音楽の再生、音量の調整、ボタンの操作など）を停止した時点から始動します。

プレイヤーがコンピューターに接続されているか、充電状態にある場合、プレイヤーはアイドルタイマーに反応しません。

「待機する」が有効になっている場合、プレイヤーは1分以内にスタンバイモードに入ります。

「待機する」が無効になっている場合、指定されたアイドル時間が来ると、プレイヤーは直接電源を切ります。

「スリープ時間」=スリープタイマー

USBと接続している場合を除いて、プレイヤーは指定されたスリープ時間になると直接電源がオフになります。

「待機する」=スタンバイ機能

スタンバイモードに入る条件

- 1) 画面がオフの状態
- 2) プレーヤーが再生の停止または一時停止の状態
- 3) プレーヤーがUSB接続などのステータスになっていない状態

「待機する」が有効になっている場合、上記の条件では、プレーヤーは1分後にデフォルトでスタンバイモードになります。

スタンバイモードから復帰する方法

- 1) 電源ボタンを短く押します。
 - 2) または、USBを挿入します。
- 復帰した後、プレーヤーはスタンバイに入る前の状態に戻ります。

インラインリモート

ONにすると、インラインケーブルを使用している時に、インライン機能が使用出来ます。

記録ステップ

ONにすると、歩数計のデータを本体に記録して、過去の記録を見る事が出来ます。

ロックボリュームノブ

ONにすると、ボリュームノブで音量が変えられなくなります。

ポケットに入れた時の誤動作を防ぐ機能です。

オンにしてもクリックは出来ます。

スクリーンセーバーの設定

OFF:スクリーンセーバーを使用しません。

アルバムカバー:スクリーンセーバーが起動した時に、アルバムカバーを表示します。

ダイナミックカバー:Micro SD card内のscreensaversフォルダに写真を入れると、スクリーンセーバー起動時に表示出来ます。

工場出荷時の設定を復元

本体を初期化します。全ての設定がデフォルトに戻ります。

Micro SD card内のデータは消えません。

ファームウェアアップデート

Micro SD card内に入れたアップデートファイルで、本体のファームウェアアップデートを行います。

ファームウェアアップデート

アップグレードする前に、次の手順を注意深くお読みください。

誤動作によりデバイスが故障する可能性があります。

アップグレード中は電源を切らないでください。また、バッテリーの残量が30%以上であることを確認してください。

30%未満の場合は、充電してください。

AP80アップグレードファイル「update.upt」をFAT32形式のMicroSDカードのルートディレクトリにコピーし、MicroSDカードをAP80に挿入します。

「システム設定」→「ファームウェアアップデート」をクリックします。

「システムファームウェアをアップデートしますか？」ボックスが表示されたら「確定」をクリックします。

アップデートが開始されます。

HIDIZS JAPAN サポート アップグレードファイルダウンロード

<https://www.hidizs.co/support>

バッテリーと充電

AP80は、800mAhVリチウムポリマーバッテリーを搭載しており、通常の連続再生時間は10～15時間、スタンバイ可能時間は30日です。

充電方法

付属のUSB Type-C to Type-Aケーブルを使用します。

5V2A出力の充電器をお勧めします。急速充電はサポートされていません。

5Vよりも高い電圧または高速充電機能を備えた充電器を使用すると、デバイスが損傷します。

推奨のDC 5V2Aアダプターを使用してAP80が完全に充電されるまで、約1.5時間かかります。

AP80は充電中でも使用出来ます。

充電中にAP80の温度が上昇しますが、これは正常な現象です。

AP80を充電中に使用すると、充電時間が長くなります。

そのため、充電中は使用しないことをお勧めします。

注意事項

システムに障害が発生したときに強制的にシャットダウンするには、電源キーを10秒間押し続けます。

システムが異常な場合は、「システム設定」の「工場出荷時の設定を復元」を選択してください。AP80が初期化されます。

また、設定は全てデフォルトに戻ります。

Micro SD cardのデータは消えません

修理、分解、または水のある場所に製品を置かないでください。

長期間使用しない場合は、バッテリーの寿命を延ばすために定期的に充電する必要があります。

ヘッドホンを使用すると、外部環境の音が聞こえなくなります。

長時間の使用は避けてください。聴覚に深刻なダメージを及ぼす場合があります。

安全のため、危険な環境での使用は避けてください。

高電圧の充電器で充電すると、機械が損傷する可能性があります。

充電に適した充電器を使用してください。

人体の高周波被曝を低減する為に、この機器を人体から20cm以上離して使用してください。

製品サポート

HIDIZS製品に関するお問い合わせは、HIDIZS Japanまでお願いします。

HIDIZS Japan サポート お問い合わせフォーム

<https://www.hidizs.co/contact>

製品保証についてのご案内

製造上の不備や万一の故障が発生した場合に適用されます。

ご購入時から1年間の製品保証で、取扱説明書に準じた取り扱いにもかかわらず故障が発生した場合は無料で交換もしくは修理対応致します。

保証期間内であっても下記の事項については、保証対象外となり有償修理となりますのでご注意ください。

- ・納品後、輸送・移動等の取扱いが適切でなかったため生じた故障・損害の場合。
- ・取扱説明書に記載の注意事項に反する取扱によって生じた故障・損害の場合。
- ・故障、損害の原因が本製品以外の機器による場合。
- ・特異な調整方法、修理、改造をされた場合。
- ・火災、地震、水害等の天災及び虫害・塩害による故障・損害の場合。
- ・経年変化による塗装面及び金属面の自然な退色、変色。
- ・保証書にある製造年月日、お客様名等の記載の無い場合、字句を書き換えられた痕跡のある場合。
- ・保証書の無い場合、あるいはご提示頂けない場合。

海外購入品及びクラウドファンディングサイトにてご購入のお客様へ

1. 海外で購入されたお客様

お使いのHIDIZS製品が国際版ソフトウェアである場合、有償にて国内正規品と同一のサポートをご提供致します。

製品保証期間内での保証対応においても弊社経由にてサポートを受ける際には事務手数料を頂戴致します。

2. 中国国内にて購入されたお客様

お使いのHIDIZS製品が中国版ソフトウェアである場合、中国版ソフトウェアは国際版ソフトウェアとは仕様が異なるためサポート致しかねます。

操作や動作に関するご質問にもお答え致しかねますので、予めご了承ください。

3. クラウドファンディングサイトで出資されたお客様

お客様自身で直接メーカーへ出資した内容や不具合内容等をご連絡頂き、メーカーからの回答をお待ち下さい。

サポートの内容により弊社が窓口となる場合がございます。

この場合には無償にてサポート対応致します。

免責事項

このユーザーマニュアルは、機能の追加、または、情報の更新により、事前の予告なく変更される事があります。ご了承ください。

また、このユーザーマニュアルを無断で転載する事はご遠慮ください。

製造業者、代理店は、本製品の本来の使用目的以外の不適切な使用および操作に起因する怪我や事故を含む損害に対し、責任を負いません。

本製品を使用中にデータを消失した場合、お客様ご自身の責任となります。

弊社では一切責任を負いませんので、ご了承ください。

HIDI ZS AP80 Specifications

MODEL	HIDI ZS AP80
EAN CODE	Black:6933728001186 Gray:6933728001162 Red:6933728001148 Blue:6933728001124 Violet:6933728001131 SS:6933728001179 Red Copper:6933728090005
本体サイズ	H58xW49xD13.5(mm)
パッケージサイズ	H122xW112xD52(mm)
本体重量	Black/Gray/Red/Blue/Violet:70g SS:97g Red Copper:98g

ハードウェア構成

マスターチップ	Ingenic X1000
DACチップ	ES9218P
FM Radio	4705
歩数計センサー	KX126
ディスプレイ	Samsung 2.45" (480×360)IPS HD Touchscreen
本体材質	black/gray/blue/red/Violet:アルミ合金 SS:ステンレススチール Red Copper:銅
リアカバー素材	Stereo glass
ボリュームノブ	日本アルプス製ボリュームノブ
ボタン	戻る / 再生、一時停止 / 進む
オペレーティングシステム	HiBy OS 3.0

トランスミッション機能

Bluetooth	Bluetooth 4.0
Bluetooth受信	UAT, LDAC, AAC, SBC
Bluetooth送信	UAT, LDAC, aptX, AAC, SBC
USBポート	USB Type-C
リモートオペレーション	HiBy Linkをサポート

USB Audio

DSDハードウェアデコード	DSD64/128
PCM サポート	384kHz/32Bit

アウトプット

ヘッドホンアウト	3.5mm シングルエンドアウト
ヘッドホンマイク	使用可能

電源

充電コネクタ	USB Type-C
充電	DC 5V/2A
バッテリー	800mAh 3.8V リチウムポリマーバッテリー シングルエンド出力：約15時間 スタンバイ：30日

再生

ゲインセッティング	High/low
デジタルフィルター	8種類
MSEB	10種類の調整可能スライダー
S/Pdif DoP出力	サポート(USB Audio + Local)
プリセットイコライザー	8 EQ エフェクト + カスタム EQ セッティング
プレイモード	シーケンシャルプレイ/ シャッフルプレイ / シングルループ / リストループ

システム

ファームウェアアップグレード	Micro SDカード経由 (FAT32ファイルシステム)
外部ストレージ	Micro SD cardスロット 最大1TB
データ転送	USB Type-C - USB2.0
推奨インピーダンス	8-150Ω
充電完了時間	約1時間
付属品	Type-C to Type-A ケーブル、Type-C to Micro USB ケーブル、シリコンケース、ユーザーマニュアル、合格証、スクリーンプロテクター予備x2（あらかじめ前後に貼ってあります）、ギフトカード、シリアルナンバーカード

シングルエンドアウトプット

アウトプットパワー	70mW+70mW@32Ω
周波数特性	20-40kHz
全高調波歪み+ノイズ	0.003%(1kHz)
ダイナミックレンジ	116dB
SN比	120dB
チャンネルセパレーション	70dB (1kHz, A-weight, Rated Output)